

愛を花束にして 旅立つ妻に贈る音楽会

好きだった鈴木章治とリズムエースの作品より

鈴懸の径
素敵なあなた
恋人よ我に帰れ ほか

仲良しだった美空ひばりの作品より

髪
夾竹桃の咲く頃 ほか

クラリネット	鈴木直樹
ギター	青木 研
ビブラホン	宅間善之
ピアノ	田中和音
ベース	大塚義将
ドラム	佐々木章
歌	坂田美子



中村メイコ

2024年6月8日(土) 14:00 開演 13:15 開場
プリモホールゆとろぎ(羽村市生涯学習センター) 大ホール

全席指定 2,000 円

東京都羽村市緑ヶ丘 1-11-5 TEL 042-570-0707

※未就学児の入場はご遠慮ください

受付開始日 4月16日(火) 9:00~

受付窓口 ゆとろぎ窓口 9:00~20:00 ※祝日を除く月曜休館

青梅佐藤財団 QRコードチケット申込



QRコード

演奏会当日受付にて現金精算の上、チケットをお受け取りください(座席指定は出来ません)

お問い合わせ 公益財団法人青梅佐藤財団 090-5195-3030

プリモホールゆとろぎ窓口 042-570-0707

主催：公益財団法人青梅佐藤財団

共催：羽村市教育委員会・青梅市教育委員会・NPO 法人多摩の青少年を育てる会

協力：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

妻との別れ

神津善行

昨年の大晦日の夜 9時半過ぎ頃に 紅白を観ていた女房が「何だか少し変だから寝るわ」と言うので食卓から隣の寝室に車椅子で移動した。彼女は数年前に転んで大腿骨を骨折して入院し 人工骨に交換する手術をしたのだが年齢的な事もあり あまりリハビリに熱心ではなかった。その結果車椅子の生活が多くなり 運動不足の傾向があった事も確かであった。すぐにベッドに寝かせたところ「何だかちょっと変だから起こして・・・」と言うので首の下に右手を差し込み静かに起こした。この時に小生の右手の小指に彼女は自分の人差し指を絡ませてきた。もしかすると彼女は何か不安であったのかもしれない。

「どうだい？大丈夫かい？」という問いかけには「うん・・・」と軽く答え「・・・でも何か・・・変・・・」と言い 絡ませた指を心なしか強めにしてきた。恐らく手を繋いでいる気持ちであったに違いない。・・・それから十五秒～二十秒程度たった時に・・・絡ませた指が急に力がなくなり・・・ポロリ・・・と手が下にはずれた。急な異変に呼びかけたが反応はなくなりグッタリしている。すぐに近所に住む娘二人に電話をかけ 救急車を要請をしてもらった。

最終的な病院の診断では「肺塞栓症」という病気で 血の小さな塊が肺を塞いでしまう症状で「エコノミークラス症候群」と言われており 足の手術をした人に多いのだそうだ。

静かなマンションに二人だけで暮らしていたので 車椅子生活になってからは全ての事を小生がフォローする生活になったが この生活はそれなりに充実した日々であった。

女優魂なのか自分のことは全て自分で片付ける真面目な性格であり 車椅子生活になってからは 非常に謙虚で優しい心を持ち続けて 小生との日々を送ってきた。

旅立ったことは最大の悲しみではあるが あまり苦しまず『・・・ちょっと起こして』と言って小生に抱かれる姿勢で身体を委ねたことは 六十六年間の夫婦生活の最終章のエンディングとして 彼女らしい愛情ある幕の下ろし方であったと涙する。

芸能生活86年



フクちゃん(2歳8ヶ月)

徹子の部屋収録日
(2023年12月25日)

追記

妻が旅立ったのは2023年12月31日で小生の誕生日が1月2日なので、このバースデーカードは葬儀後に出てきた。

